

平成 27 年 1 月 12 日

堀井 亮 (ほりい りょう)

学歴

平成 8 年 3 月 31 日 京都大学工学部数理工学科 卒業
平成 12 年 3 月 31 日 京都大学大学院経済学研究科 修士取得
平成 12 年 5 月 15 日 京都大学大学院経済学研究科 博士後期課程中退
平成 18 年 7 月 20 日 大阪大学経済学研究科 博士取得

職歴

平成 8 年 4 月 1 日 (株)三和総合研究所 研究員
平成 12 年 4 月 1 日 日本学術振興会 特別研究員
平成 12 年 5 月 16 日 大阪大学社会経済研究所 助手
平成 14 年 4 月 16 日 大阪大学経済学研究科 専任講師
平成 19 年 4 月 1 日 東北大学経済学研究科 准教授
平成 25 年 4 月 1 日 東北大学経済学研究科 教授
平成 26 年 10 月 1 日 大阪大学社会経済研究所 教授

客員教員・研究員

平成 21 年 3 月 3 日-3 月 31 日
レンヌ第一大学 (フランス) IGR-IAE Associate Visiting Professor
平成 22 年 3 月 23 日-平成 23 年 4 月 21 日
イェール大学 (アメリカ) 経済成長センター Visiting Fellow
平成 24 年 7 月 28 日-平成 24 年 10 月 2 日
パダボーン大学 (ドイツ) Gastwissenschaftler (Visiting Scholar) ¥ ¥平成 26 年 1 月
22 日-4 月 15 日 GREQAM, エクスマルセイユ大学 (フランス), Visiting Researcher
平成 26 年 6 月 11 日-6 月 20 日
SKEMA Business School (フランス), Visiting Researcher
平成 27 年 1 月 1 日-
ブラウン大学経済学部 (アメリカ), Visiting Scholar

政府委員

2012 年 10 月 17 日~2013 年 10 月 16 日 財務省「財政・マクロ経済研究会」委員
2013 年 10 月~2014 年 4 月 財務省「効率的な政策ツールに関する研究会」委員
2014 年 5 月~ 財務省「経済・財政政策研究会」委員

編集委員

2013年10月～ International Economic Review, Associate Editor

学術論文

公刊論文

1. “Environment and Growth,” Chapter 1 in *Handbook of Environmental Economics in Asia*, Routledge, pages 3-29, forthcoming, (with Masako Ikefuji)
2. “Financial infrastructure, technological shift, and inequality in economic development,” *Macroeconomic Dynamics*, 17(03), pages 531-562, April 2013. (大土井涼二、山本和博との共著)
3. “Timing of Childbirth, Capital Accumulation, and Economic Welfare,” *Oxford Economic Papers*, 65 (2), pages 494-522, April 2013 (桃田 朗との共著)
4. “Natural Disasters in a Two-Sector Model of Endogenous Growth,” *Journal of Public Economics*, Volume 96(9-10), pages 784-796, October 2012 (生藤昌子との共著)
5. “Wants and Past Knowledge: Growth Cycles with Emerging Industries,” *Journal of Economic Dynamics and Control*, Vol. 36(2), Pages 220-238, February 2012. (単著)
6. “Dual Poverty Trap: Intra- and Intergenerational Linkages in Frictional Labor Markets,” *Journal of Public Economic Theory*, Vol. 14(1), pages 131-160, February 2012. (佐々木勝との共著)
7. “Availability of Higher Education and Long-Term Economic Growth,” *Japanese Economic Review*, Vol. 59(2), pages 156-177, June 2008 (北川章臣、二神孝一との共著)
8. “Wealth Heterogeneity and Escape from the Poverty-Environment Trap,” *Journal of Public Economic Theory*, Vol. 9(6), page 1041-1068, December 2007. (生藤昌子との共著)
9. “Economic Growth with Imperfect Protection of Intellectual Property Rights,” *Journal of Economics*, vol. 90(1), pages 45-85, January 2007. (祝迫達郎との共著)
10. “Investment efficiency and intergenerational income distribution: a paradoxical result,” *Economics Bulletin*, vol. 15(2), pages 1-6, November 2004. (北川章臣、二神孝一との共著)

11. "環境と経済成長," 食生活科学・文化及び地球環境科学に関する研究助成研究紀要, vol. 27, pages 149-158, 2014 (生藤昌子との共著)

ワーキングペーパー等

1. "Information Cycles and Depression in a Stochastic Money-in-Utility Model," MPRA Paper 13485, University Library of Munich, 2009年2月 (小野善康との共著)
2. "Financial Crisis and Recovery: Learning-based Liquidity Preference Fluctuations," Macroeconomics 0504016, EconWPA, 2005年4月 (小野善康との共著)
3. "Endogenous Growth and Cycles with a Continuum of Technologies," ISER Discussion Paper, Number 560, 2001年10月. (単著)

口頭報告

国際学会・海外セミナー

1. 2014年7月19 - 20日. Workshop on Economic Growth (SKEMA Business School, France), Economic Growth with and without Endogenous Formation of General Purpose Technologies
2. 2014年4月3日. GREQAM Economics Seminar (Aix-Marseille University, France), A Non-exponential Theory of Sustained Growth
3. 2012年9月12日. School of Economics Research Seminar (the University of Kent at Canterbury, UK), Sustainability and robustness of long-term growth in endogenous growth theory
4. 2012年9月4日. Paderborn and Tohoku Joint Workshop (the University of Paderborn, Germany), Sustainability and robustness of long-term growth in endogenous growth theory
5. 2008年6月29日. Public Economic Theory 08 Seoul (Hanyang University, Korea), Dual Poverty Trap: Intra and Intergenerational Linkages.
6. 2006年8月24-28日. Econometric Society European Meetings (the University of Vienna, Austria), Learning and Inflation Cycles.
7. 2006年7月30日-8月3日. Public Economic Theory 2006 Hanoi (Melia Hotel, Hanoi, Vietnam), Economic growth with imperfect protection of intellectual property rights.

8. 2006年7月9-12日. 2006 Far Eastern Meeting of The Econometric Society (Tsinghua University, Beijing, China), Learning and Inflation Cycles.
9. 2005年8月24-27日. The 20th Annual Congress of the European Economic Association (the Universiteit van Amsterdam, Netherlands). Wants and Past Knowledge: Growth Cycles with Emerging Industries. s
10. 2005年8月19-24日. Econometric Society 2005 World Congress (University College London, England), Wants and Past Knowledge: Growth Cycles with Emerging Industries.

国内セミナー・ワークショップ・カンファレンス報告

1. 2014年10月17日. Applied Macro Seminar (Kyoto University)
2. 2014年9月1日. RIETI Workshop (Tokyo University)
3. 2014年5月9日. RIEB セミナー (神戸大学)
4. 2013年11月5日. サステイナブル社会・経済学部門 研究結果報告会 (アサヒグループ学術振興財団)
5. 2013年10月25日. Nagoya Macroeconomics Workshop (Nagoya City University)
6. 2013年10月11日. 六甲フォーラム (Kobe University)
7. 2013年9月9日. 第8回バブル・金融危機ワークショップ (RIEB, Kobe University)
8. 2013年7月16日. Work in Progress Seminar 2013 (東京工業大学社会工学専攻)
9. 2013年2月20日, Macroeconomics Workshop (京都大学経済研究所)
10. 2012年11月29日. Macroeconomics Workshop (東京大学 CIRJE)
11. 2012年10月16日. 財務総合政策研究所先端セミナー (財務省)
12. 2012年5月10-11日, 神戸大学創立110周年記念事業 Yale 大学との共催シンポジウム「東日本大震災と阪神淡路大震災」
13. 2012年2月11日. 成長論ワークショップ (一橋大学イノベーション研究センター)
14. 2011年11月22日. 共同利用・共同研究拠点プロジェクト研究カンファレンス「不確実性とマクロ経済」(京都大学)
15. 2011年11月12日. Policy Modelling Workshop (政策研究大学院大学)
16. 2011年11月11日. Kansai Macro Workshop (大阪大学)

17. 2011年11月8日. 明治大学 経済学 ワークショップ (明治大学)
18. 2011年7月14日. 東北大学現代経済学研究会 (東北大学)
19. 2011年7月1日. The Osaka Workshop on Economics of Institutions and Organizations (大阪大学)
20. 2011年6月7日. マクロ・金融ワークショップ / グローバル COE: Hi-Stat / TCER 定例研究会 (一橋大学)
21. 2010年2月27日. Winter Institute 2010 (琵琶湖リゾートクラブ)
22. 2010年1月22日. 経済研究会 (小樽商科大学)
23. 2009年7月26日. マクロ経済研究会 (内閣府社会経済研究所)
24. 2009年6月5日. 同志社経済セミナー (同志社大学)
25. 2008年2月19日. 京都大学経済研究所研究会
26. 2008年1月8日. 火曜日W I P セミナー (東京工業大学)
27. 2006年7月21日. ポリシー・モデリング・ワークショップ (政策研究大学院大学)
28. 2007年5月24日 COE/OEIO セミナー (大阪大学)
29. 2006年11月17日. マクロ経済学研究会 (京都大学)
30. 2006年11月2日. 現代経済学研究会 (東北大学)
31. 2006年10月19日. 日大セミナー (日本大学大学院総合科学研究科)
32. 2006年7月26日. 近経研究会 (横浜国立大学)
33. 2006年7月6日. IPP 研究会 (大阪大学国際公共政策研究科).
34. 2006年6月30日. 土曜研究会 (小樽商科大学)
35. 2006年6月29日. マクロ・金融ワークショップ (一橋大学)
36. 2006年5月20日 ポリシーモデリングカンファレンス (富山大学)
37. 2006年4月27日. 近代経済学研究会 (北海道大学)
38. 2005年12月16日. Search Theory Workshop (関西大学)
39. 2005年11月5日. 公共経済・公共政策研究会 (名古屋大学)
40. 2005年7月9日. ポリシーモデリングワークショップ (政策研究大学院大学)
41. 2005年1月28日. Kyoto Conference on Education and Training (京都大学)

42. 2005年1月20日. マクロ・金融ワークショップ (一橋大学)
43. 2004年10月21日. Kobe COE Advanced Economic Study Series (神戸大学)
44. 2004年9月2日. 理論・計量経済学セミナー (大阪府立大学)
45. 2004年2月14日. 空間公共経済研究会 (東京大学)
46. 2003年12月19日. マクロ経済学研究会
47. 2002年9月28日. 空間公共経済研究会 (東京大学)
48. 2001年11月8日. 東京都立大学ワークショップ (東京都立大学)
49. 2001年7月11日. 社研セミナー (大阪大学)
50. 2001年6月29日. 経済研究所定例研究会 (京都大学)
51. 2001年3月19日. 応用空間理論研究会 (東京大学)
52. 2000年12月12日. The Urban Economics Workshop 2000 (東京大学)
53. 2000年12月8日. 慶應義塾経済学会報告会 (慶應義塾大学)
54. 2000年5月13日. マクロ経済学研究会

国内学会報告・討論

1. 2014年10月11-12日. 日本経済学会 2011年度秋季大会, 予定討論者
2. 2011年5月21-22日. 日本経済学会 2011年度春季大会, 予定討論者
3. 2009年10月10-11日. 日本経済学会 2009年度秋季大会, 座長, 予定討論者
4. 2008年5月31-6月1日. 日本経済学会 2008年度春季大会, 予定討論者
5. 2007年9月23-24日. 日本経済学会 2007年度秋季大会, 予定討論者
6. 2007年6月2-3日. 日本経済学会 2007年度春季大会, 予定討論者
7. 2006年10月21-22日. 日本経済学会 2006年度秋季大会, 予定討論者
8. 2006年6月3-4日. 日本経済学会 2006年度春季大会, 報告, 予定討論者
9. 2004年9月25-26日. 日本経済学会 2004年度秋季大会, 報告
10. 2004年6月12-13日. 日本経済学会 2004年度春季大会, 報告
11. 2003年10月12-13日. 日本経済学会 2003年度秋季大会, 予定討論者
12. 2002年10月13-14日. 日本経済学会 2002年度秋季大会, 予定討論者
13. 2000年4月7日. 日本経済学会 2000年度春季大会, 報告

その他

学会関連

- 2008年5月31-6月1日. 日本経済学会 2008 春季大会, 現地運営委員 (ホームページ作成、電子プログラム作成等担当委員)
- 2007年9月17-18日. 2007 年度秋期コンファレンス 制度と組織の経済学 主催 (大阪大学との共催)
- 2007年3月4-5日. 2006 年度若手経済学者のためのマクロ経済学コンファレンス 座長
- 2006年7月30日-8月3日. Public Economic Theory 2006 Hanoi 座長

外部資金

1. 2014 年度 Bureau of Educational and Cultural Affairs (日米教育委員会) Fulbright Scholar
2. 2014 - 16 年度. 科研費基盤研究 (C) 「グローバル化する開放経済における最適課税分析」(研究代表者 小川 禎友)
3. 2013 年度 Social Science Research Council (SSRC) Abe Fellowship
4. 2012 年度上期. 公益財団法人野村財団 海外派遣助成 「災害発生及び開発の不可逆性を考慮した持続的経済成長のための国際共同研究」(研究代表者 堀井亮)
5. 2012 年度. 公益財団法人アサヒビール学術振興財団 「サステナブル社会・経済学」研究助成 (研究代表者 堀井亮)
6. 2011-2014 年度. 科研費若手研究 (B) 「プロダクトライフサイクルおよび新旧製品への選好に注目した経済成長理論と厚生分析」(研究代表者 堀井 亮)
7. 2011-2013 年度. 科研費基盤研究 (C) 「家族形成行動と最適所得税構造」(研究代表者 小川 禎友)
8. 2011 September round. Daiwa Anglo-Japanese Foundation Award, Support for reciprocal UK-Japan visits (University of Kent との共同申請)
9. 2009-2011 年度. 優秀若手研究者海外派遣事業 (常勤研究者) 「日米における貯蓄に対する態度と対外債務の蓄積」
10. 2007-2009 年度. 科研費若手研究 (B) 「非指数関数的経済成長理論の構築と応用」(研究代表者 堀井 亮)

11. 2004-2006 年度. 科研費若手研究 (B) 「技術選択と知識蓄積の相互作用が経済成長パターンに与える影響の理論的研究」(研究代表者 堀井 亮)
12. 2000 年度. 科研費特別研究員報償費「マクロ経済における離散性と非均質性」

レフェリー経験

Computational Economics, Econometrica, Economics Bulletin, International Economic Review (2), International Journal of Economic Theory, Japanese Economic Review (4), Journal of Economic Dynamics and Control, Journal of Economics (2), Journal of Evolutionary Economics, Journal of Macroeconomics, Kanematsu Fellowship (Kobe University), Keizai Kenkyu (Hitotsubashi University), Kenkyu Nenpo (Tohoku University). Kinyu Kenkyu (Bank of Japan), Mathematical Social Sciences, Macroeconomic Dynamics, Nihon Keizai Kenkyu, Scottish Journal of Political Economy.

以上